

地域の達人 紹介します!

高浜市では、生涯学習基本構想のもと、学びを通じた人づくり・地域づくりを進めています。「地域の達人」と称して、地域で活動をしているいろいろなジャンルの達人の活躍する姿をより多くの方に知ってもらい、生涯学習のネットワークを広げていくため、毎月15日号で紹介しています。



☆地域の達人とは…高浜市に在住、在勤、在学している方で、いろいろな特技や専門分野を持った方。

「詩吟の達人」 平山 和輝さん(論地町在住)

◆詩吟を始めたきっかけは何でしょうか?

中学生のころに補習の時間で聴いたことがあり、「凄いなあ」と感動したことが記憶に残っています。実際に始めてみようと思ったのは、35歳ごろに同業の方に声をかけられたことですね。もともと、学生時代から音楽が好きでした。好きといっても、私自身は音痴なんですけどね。詩吟は、他に楽器を用意する必要もないので、声だけなら自分にもできるかなと思ったことがきっかけです。



▲平山和輝さん

◆詩吟の魅力はなんですか?

自分の声だけで始められるという手軽さもありますが、詩吟を発声するためには、正しい姿勢や呼吸法(腹式呼吸)が必要ですし、きれいな発声を心がけますので、健康にもよいという点が挙げられます。また、詩の内容は、人生訓や歴史、自然などを扱っていますので、楽しみながら教養が身についていくと思いますよ。「詩吟=高齢者」というイメージが強いかもしれませんが、就学前から取り組んでいる子もいますし、大学詩吟や相撲詩吟など、探してみると身近なところで耳にする機会があると思います。

◆文化協会に在籍されていると聞きましたが、こういった活動をされていますか。

高浜エコハウスで月4回、教室を開いています。また、大会に出て吟ずることもあります。伴奏に琴や尺八を合わせたり、茶道や華道に合わせて詩吟を詠んだり、書道家とのコラボレーションにも挑戦しています。平成26年度西三河芸能大会は高浜市での開催になりますので、茶道吟を披露したいと考えています。



▲文化協会の初吟会

◆今後の目標や夢などを教えてください

現在は、講座講師や大会参加のほか、老人ホームや障がい者施設への慰問にも出かけています。今後は、詩吟を通して正しい発声に親しんでほしいという意味でも、学校にも出かけ、若い人たちに詩吟の魅力を紹介していきたいですね。



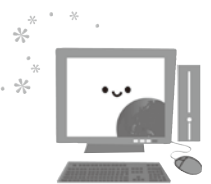
▲エコハウスでの詩吟講座

平山さんの詩吟教室は、高浜エコハウスで月4回 午後7時～9時に開催
詳しくは、高浜市文化協会(☎52-2983)へ問い合わせてください。

生涯学習の取組み一覧を紹介しています

市では、生涯学習の取組みの一覧を、高浜市のウェブサイトで公開しています。市の事業や市民活動、ボランティア活動などの情報を共有することで、人と人、人と活動をつなぎ、市民活動の活性化を図りたいと考えています。皆さん、ぜひご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/bunka/>



問合せ先 函文化スポーツグループ ☎52-1111(内線331)